



# 有限会社フォーライズ SDGs宣言

当社は、「地域貢献」という経営理念のもと、  
事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、  
地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年12月23日  
有限会社フォーライズ  
代表取締役 大島 健運



## 重点項目(ターゲット2030)

### 環境に配慮した事業活動

太陽光発電事業による創エネや電気自動車を導入し、カーボンニュートラルに取り組んでいます。また、電気バイクの販売や水資源を大切にする事業活動を行い、地域の環境意識向上に貢献します。

#### 【主な取り組み】

- ・太陽光発電事業による再生可能エネルギー創出
- ・営業車両のEV化、電気バイクの販売
- ・雨水タンク設置による水の有効活用



### 地域貢献への取り組み

地域の災害対策のため、自治体・愛媛県石油協会と連携し、有事の協力体制を構築しています。今後も、EVバス導入提案など地域コミュニティ形成に寄与し、地域社会の持続的発展に貢献します。

#### 【主な取り組み】

- ・災害対応タンクローリーの無償提供
- ・ステークホルダーとの連携強化
- ・地域行事への積極的な参加



### 働きやすい職場環境

従業員とのコミュニケーションを大切にし、ハラスメント等への適切な対応や労働環境を整備し、働きやすい職場環境づくりに努めます。

#### 【主な取り組み】

- ・ハラスメント対応の明文化
- ・メンタルヘルス制度の導入
- ・資格取得推進と研修制度整備



### ガバナンスの強化

コンプライアンスを徹底するとともに、経営の透明性・公正性を高め、組織体制の強化に取り組めます。持続的な成長のため、信頼され続ける企業を目指します。

#### 【主な取り組み】

- ・コンプライアンス研修の実施
- ・BCP策定
- ・取引マニュアル等の作成



## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### 「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。